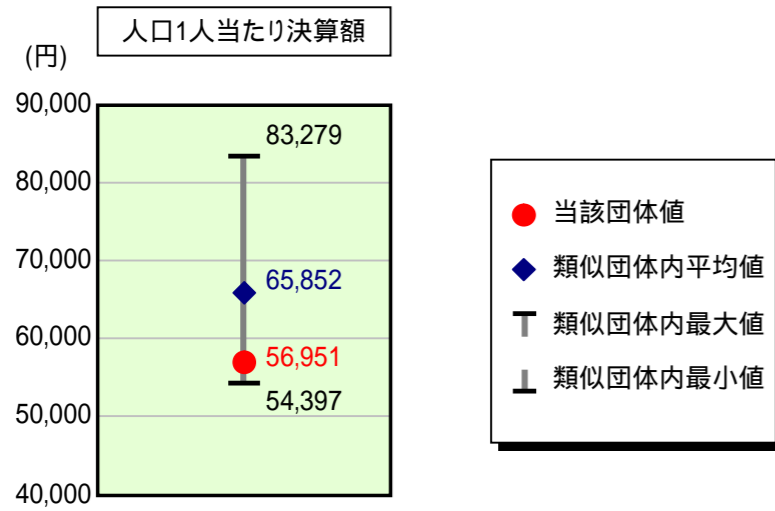


# 歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



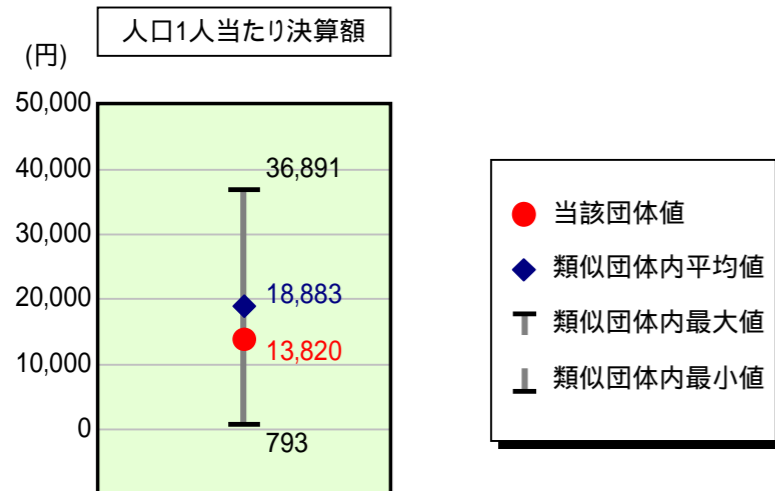
### 人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	33,461,961	55,614	66,952	16.9
賃金(物件費)	789,577	1,312	2,182	39.9
一部事務組合負担金(補助費等)	4,860	8	1,202	99.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	147,287	245	765	68.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	4	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	988,175	1,642	1,901	13.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	1,685,631	2,802	1,373	104.1
退職金	2,811,210	4,672	8,528	45.2
合計	34,266,281	56,951	65,852	13.5

### 参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.30	6.82	0.52
ラスパイレス指数	101.1	100.2	0.9

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析



### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	21,788,443	36,213	34,149	6.0
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	86	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	2,021,906	3,360	12,396	72.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	614	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	22,788	38	1,128	96.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	24	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	15,517,954	25,791	29,514	12.6
合計	8,315,183	13,820	18,883	26.8

### 参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

